

札幌カーリング協会 2022 リーグ戦(1期)開催要項 今期のみ適用する特例事項について

本要領は、今期のみに適応する臨時的措置である。本要領は開催要領よりも優先して適用される。

1 コロナウイルス感染症におけるリスク対策のためのリーグ戦不参加について

コロナウイルス感染症感染拡大防止を目的としたリーグ戦不参加に限り、2022(1期)以降において新規チームとして取扱わない。ただし、2021(2期)からの継続要件を満たすこと。

当該チームは、来期において直近下位リーグ最上位チームとして位置付ける。代表選考会においても序列どおりに取扱う。不参加となったチームの分だけ序列を繰り上げてA~Cリーグの定数を充足させる。2022(2期)において再参加となった場合は、A~Cリーグにおいて定数を越えた分だけ直近下位リーグに降格させる。

当該チームは1,000円の参加費を支払うこと。(リーグ戦維持管理費として)

不参加の場合においてもリーグ戦参加登録を行い、**当該チームの登録者は他のリーグ戦参加チームへの登録は不可**であるので注意すること。

2 2022(1期)の各リーグにおいて未成立となった場合の扱いについて

2022(1期)終了時点でリーグが未成立となった場合、序列順を最終順位として昇降格を行う。Dリーグが未成立となった場合、特例として**2022(1期)Dリーグ所属のチームが希望する場合、Cリーグに所属することを認める**。希望するチームは2022(2期)申込書にその旨を記載(申込書の該当欄に「○」を記入)すること。希望するチームのCリーグでの序列は、(1期)Dリーグの序列順とする。

ただし、(2期)Dリーグ所属チーム数が7以下の場合は、Dリーグ所属チーム数を満たすまでCリーグ所属希望チームから繰下げを行う。また、Cリーグの1チーム当たりの試合数が7のため、所属チーム数が偶数である必要があるため、Cリーグ所属チーム数が奇数となった場合は1チーム繰下げを行う。

今回の措置は、札幌地区代表選考会におけるリーグ戦序列におけるアドバンテージを考慮した措置である。(昇格機会損失の補償)

基本的には今期に限った措置であるため、2023(1期)のCリーグは18チーム構成とする。(定数を越えたチーム数分は下位からDリーグに降格となる。)